

令和2年7月17日  
第四管区海上保安本部

# 広報資料

## 【広報案件】

- ・ 「伊能図と海図で見る名古屋港の変遷」  
～企画展示を開催します！（海洋情報部）

## 【お知らせ】

- ・ 令和2年度「未来に残そう青い海！海上保安庁図画コンクール」開催のお知らせ  
（警備救難部・環境防災課）

## 【ミニ講座】

- ・ 海上保安庁の潜水士について  
（警備救難部・救難課）

【問い合わせ先】  
海洋情報部監理課  
監理課長 長瀬 裕介  
電話 052-661-1611 (内線 2510)



令和2年7月30日  
第四管区海上保安本部

## 「伊能図と海図で見る名古屋港の変遷」 企画展示を開催します！

第四管区海上保安本部では、9月12日に水路記念日を迎えることから、名古屋市港図書館の協力のもと、「伊能図と海図で見る名古屋港の変遷」と題して企画展示を行います。

### 1 日時

令和2年8月22日(土)～9月17日(木)  
火～土曜(祝日を除く) 0930～1900  
日曜・祝日 0930～1700

### 2 場所

名古屋市港図書館  
住所 名古屋市港区港楽1丁目14番16号  
地下鉄名港線「港区役所」下車1番出口すぐ

### 3 内容

9月12日は、明治4年9月12日(旧暦7月28日)に、海上保安庁海洋情報部の前身である兵部省海軍部水路局が設置され、我が国の海図作製が開始されたことに由来する「水路記念日」です(別添資料参照)。

名古屋市港図書館の協力を得て、江戸時代後期から現在までの名古屋港の変遷が分かる伊能図及び海図を展示します。

#### 展示海図等

- ・伊能大図(米国) 彩色図  
三河・刈谷・岡崎・挙母・尾張・名護屋(国土地理院蔵)
- ・海図 126 勢志尾参沿海(明治14年刊行)(国会図書館所有)
- ・海図 1055 名古屋港(大正4年刊行)
- ・海図 1055 名古屋港・内港(昭和17年刊行)
- ・海図 W1055A 名古屋港北部(平成28年刊行)

4 取材の申し込み

現地取材をご希望される社は、取材予定日の前日までに、上記問い合わせ先までご連絡ください。

伊能大図（米国）彩色図

三河・刈谷・岡崎・挙母・尾張・名護屋の一部



(国土地理院蔵)

海図第126号 勢志尾参沿海（明治14年刊行）の一部



(国会図書館所有)

5 その他

名古屋市図書館が実施している、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に従った開催を致します。

来場の際には、同対策にご協力ください。

## 水路記念日について

「水路記念日」とは、海上保安庁海洋情報部の前身である兵部省海軍部水路局創立の日です。

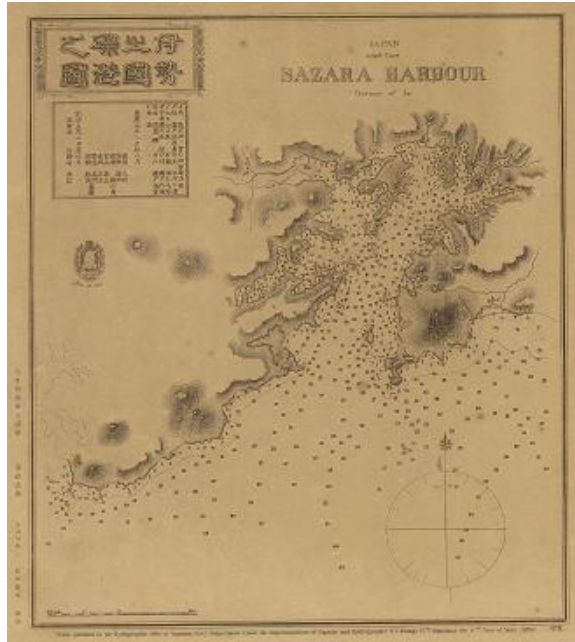
明治2年(1869年)8月に兵部省が設置され、明治3年3月には兵部省の下に海軍掛と陸軍掛の分課が設けられました。

明治4年(1871年)7月28日に兵部省が海軍部と陸軍部に分けられ、海軍部に第1秘史局、第2軍務局、第3造船局、第4水路局(水路局)、第5会計局の5つの局が置かれました。ここに、当時わが国の緊急課題であった日本沿岸の安全を図るための海図作りを使命とした水路局が初めて誕生しました。

明治初期、勝海舟らとともに長崎海軍伝習所においてオランダ式の航海・測量術を学んだ津藩(現三重県)出身の初代水路局長 柳樽悦(やなぎならよし)(右写真)は「水路事業の一切は海員的精神に依り、徹頭徹尾外国人を雇用せず自力を以て、外国の學術技芸を選択利用し、改良進歩を期すべし」を大方針として、日本人のみでの測量を精力的に推進しました。



柳樽悦(やなぎならよし、1832-1891)  
津藩士、初代水路局長、水路部長、貴族院議員、大日本水産名誉会員。



「伊勢之国礪(さざら)港之図」

わが国における近代的な海図の第1号は、明治5年9月(旧暦8月)に完成した「陸中国釜石港之図」です。

愛知県・三重県に関する最も古いものとしては、「伊勢之国礪(さざら)港之図」(1873年(明治6年)9月刊行(左図))があり、これは三重県五ヶ所湾の海図で1862年からの幕府海軍の測量によるもので、のちの初代水路部長柳樽悦(当時は津藩士)らにより行われ海図が作成されました。

昭和26年(1951年)に海上保安庁が水路局の誕生した7月28日を水路部の創立の日として制定しましたが、昭和46年(1971年)の水路部創立100周年を期して、明治初期に用いられていた太陰暦(旧暦)の7月28日を現在使用されている太陽暦に換算した9月12日を水路部の創立の日として「水路記念日」を制定しました。

## 海上保安庁海洋情報部 ～誕生から現在までの変遷～

海上保安庁海洋情報部は、兵部省海軍部水路局として設置されて以降、所属省庁が移り変わってきました。移り変わりの中で、観象台業務の移管が行われ、天文関係は文部省へ、気象関係は内務省へ移管されています。

明治	4年	(1871年)	9月12日 (旧暦7月28日)	兵部省海軍部水路局
"	5年	(1872年)	4月5日 (旧暦2月28日)	海軍省水路局
"	5年	(1872年)	11月13日 (旧暦10月13日)	海軍省水路寮
"	9年	(1876年)	9月1日	海軍省水路局
"	19年	(1886年)	1月29日	海軍水路部 (海軍省外局となる)
"	21年	(1888年)	6月27日	水路部 (海軍冠称廃止)
昭和	20年	(1945年)	11月29日	水路部 (運輸省外局となる)
"	23年	(1948年)	5月1日	海上保安庁水路局 (海上保安庁の内部機関となる)
"	24年	(1949年)	6月1日	海上保安庁水路部
平成	14年	(2002年)	4月1日	海上保安庁海洋情報部 (現在に至る)

第四管区海上保安本部

海洋情報部

伊能図と海図で見える

名古屋港の変遷

8月22日～9月17日

名古屋市港図書館2階

名古屋市港区港渠1丁目14番16号

展示海図等

- ・伊能大図（米国）彩色図  
三河・刈谷・岡崎・挙母・尾張・名護屋（国土地理院蔵）
- ・海図126 勢志尾参沿海（明治14年刊行）  
（国会図書館所有）
- ・海図1055 名古屋港（大正4年刊行）
- ・海図1055 名古屋港・内港（昭和17年刊行）
- ・海図W1055A 名古屋港北部（平成28年刊行）

国会図書館所有

**【問い合わせ先】**

警備救難部環境防災課  
環境防災課長 伊東 弘  
電話 052-661-1611（内線 3310）



令和 2 年 7 月 8 日  
第四管区海上保安本部

**令和 2 年度「未来に残そう青い海！海上保安庁図画コンクール」  
開催のお知らせ**

今回で第 21 回目となる「未来に残そう青い海！海上保安庁図画コンクール」について、本年度も開催いたします。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全国的に小中学校の夏季休暇が大幅に短縮されるなか、より積極的な応募を促進する観点から、従来の方法を一部変更して、小中学生が手軽に描けて、ポストに投函できる、ハガキサイズで募集する方法によることとしました。

海上保安庁では、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策に努めながら、美しく青い海を守るために必要な活動を続けてまいります。

**しめきり**：令和 2 年 9 月 1 8 日（金）【当日消印有効】

**作品テーマ**：『未来に残そう青い海』

例：「きれいな海で楽しく遊んでいる様子」「きれいな海で働いている人々の様子」

「きれいな海を走る船の様子」「海をきれいにしている人々の様子」

「海の生き物たちがいきいきとしている様子」「未来に残したい海」 など

**応募資格**：全国の小中学生

**応募部門**：「小学生低学年の部（1 年生～3 年生）」

「小学生高学年の部（4 年生～6 年生）」 「中学生の部」

**表彰**：「国土交通大臣賞（特別賞）」「海上保安庁長官賞」

「海上保安協会会長賞」

本庁での上記受賞者の選定後、東海地域（愛知県、三重県、岐阜県）からの応募作品については、四管区において各部門ごとに審査を行い、

「第四管区海上保安本部長賞」「海上保安協会東海本部長賞」

を表彰します。

受賞作品は、海上保安庁、四管区のホームページや広報を通じて公表します。表彰された絵は、美しくきれいな青い海を守り続けていくための活動の一助として広く活用させていただきます。

応募については、別添「図画応募募集要領」をご参照ください。



# 未来に残そう青い海

## 海上保安庁図画コンクール

今年はハガキで 作品大募集!

応募しめきり 令和2年9月18日(金) 当日消印有効

国土交通大臣賞(特別賞)・海上保安庁長官賞・海上保安協会会長賞ほか 結果発表は2020年11月ころ、海上保安庁ホームページなどでお知らせします。

**応募資格** 全国の小中学生

### 応募方法

コンクールは、以下の3部門に分けて審査されます。

- 小学生低学年の部(1年生から3年生)
- 小学生高学年の部(4年生から6年生)
- 中学生の部

作品テーマは、

- きれいな海で楽しく遊んでいる人々の様子
- きれいな海で働いている人々の様子
- きれいな海を走る船の様子
- 海をきれいにしている人々の様子
- 海の生き物たちがいきいきとしている様子
- 未来に残したい海 などなど

『未来に残そう青い海』をイメージしてください!

■ハガキ(100mm×148mm)に絵をかくて、右の応募用紙に必要事項を記入したものを、あて名面に貼り付けてください。絵は、たて、よこ、どちらでもかまいません。1人1点の応募とします。

■画材は、自由ですが、立体的な絵や、パソコンで描いた絵は受付できません。

■応募作品の著作権は海上保安庁に帰属し、応募作品は返却しません。

■応募者ご本人のオリジナル作品に限ります。

■あて先: 本紙右部分のあて先に同じ。

■お問い合わせ先: ☎03-3591-6361

海上保安庁環境防災課環境対策係まで



↑ 募集要項や過去の受賞作品はこちら

### 昨年度コンクール受賞作品より



国土交通大臣賞  
特別賞  
青木 勇麻さん  
(当時小1 徳島県)



海上保安庁  
長官賞  
加原 駿輝さん  
(当時小5 沖縄県)

※きりとり

郵便はがき

お手数ですが  
切手を  
おはりください

1 0 0 8 9 1 3

東京都千代田区霞が関2-1-3

海上保安庁 警備救難部 環境防災課

「未来に残そう 青い海  
海上保安庁 図画コンクール」担当

じゅうしょ ふりがな

〒

おなまえ ふりがな

性別(おとこ・おんな)

れんらくさき ※日中連絡の取れる電話番号の記入をお願いします。

がっこうめい ふりがな

都・道  
府・県

小・中学校  
学年・組( 年 組)

作者からのメッセージ